

Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP) 募集概要

応募受付期間：2023年10月16日（月）～2024年1月12日（金）

■事業内容

TAAPは、アート市場での活躍を希望する美術・映像分野の若手アーティストを支援するプログラムです。

アーティスト自身によって作品を語るプレゼンテーションに焦点をあて、作品を語る力の向上とコンセプト強化の両面からサポートします。

選考を経た支援アーティストへ、自由度の高い制作支援金を支給するとともに、現代アートの多様なスペシャリストと8ヶ月にわたる継続的なメンタリングを実施し、国内外の現代アート関係者へ向けてスピーチする機会を創出することで、東京を起点とする若手アーティストの国際的な飛躍を支援します。

1. 対象分野：美術・映像

対象ジャンル：平面（絵画、版画、写真等）、立体（工芸を含む）、映像（アニメーションを含む）

2. 対象アーティスト

次の各項目に掲げる要件をすべて満たしていること。

- ① 日本在住で東京のアート市場での活躍を希望する個人
- ② 次年度実施する交流会、中間報告会、プレゼンテーションに至るメンタリングと発表の機会に参加可能であること。
- ③ 日本語でのコミュニケーションが可能であること。（JLPT：N2相当）
- ④ 対象分野において、都内で作品の公開（個展等）する活動を初めて実施してから3年以上10年未満であること。または、都内で作品の公開（個展等）する活動実績が5回以上10回以内であること。

3. 支援内容

1. 制作支援金の支給

創作やリサーチ等に活用できる制作支援金（495,000円）を支給します。

2. プレゼンテーションを軸に実施するメンタリング・プログラム

ギャラリストやアーティスト、コレクター、キュレーターら多様な背景を持つ現代アートのスペシャリストにより構成される選考委員及びメンターと8か月にわたる継続的な対話を実施します。

作品を語る力の向上とコンセプト強化を促し、支援アーティストの成長を後押しするとともに、国内外の芸術文化関係者とのネットワーキングもサポートします。

3. アートワーク・プレゼンテーション・ステージ（仮称）の創出

来年、東京で開催されるアートイベントの機会を捉え、国内外のギャラリストやキュレーター、コレクターを含むオーディエンスに向けアーティストが自身の力で作品について語る機会を作ります。

4.応募方法

応募書類の提出方法は、オンライン申請となります。

Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)ウェブサイト (<https://taap.art>)にある、エントリーページよりエントリーください。返信される「応募フォームURLのご案内」メールに記載のURLから応募フォームにアクセスし、各項目への入力、応募書類のアップロードを行ってください。

5.応募書類

次の①～③の書類をすべて提出すること。

- ①都内での作品公開（個展等）歴（様式あり）
- ②下記のテーマをもとに作文を書いてください。（700字以上 800字以内）（様式あり）
 - アーティストとしてどのような未来像を描いているか、それに向けた自身の強みと弱みは何か。
- ③下記の条件に即した未制作の作品に関するアートワーク・プレゼンテーション・データを作成してください。（様式なし）
 - プレゼンテーションデータは、10分間でのプレゼン用に作成してください。
（例：1シート/30秒×20枚=600秒=10分間）
 - ファイル形式：PDF
 - データ最大容量：100MB

	項目	備考
1	略歴	スライド1枚以内（字数制限なし）
2	アーティストとしての目的	スライド1枚以内（字数制限なし）
3	アーティストとして、自分が美術史上どの位置にいるか。	スライド1枚以内（字数制限なし）
4	プレゼンテーションする作品は、現在のどのような問いに基づいているか	スライド1枚以内（字数制限なし）
5	プレゼンテーションの概要	スライド1枚以内（字数制限なし） ※項目を立てて記載。
6	作品のプレゼンテーション	スライド枚数上限なし 試作の画像等の挿入可

※データ形式はPDFのみ受付可能です。

※対象ジャンルを映像で応募される方のプレゼンテーションに動画を使用する場合は、PDFに挿入ヶ所を明記の上、100MB以内のMPEG形式でご提出ください。

6. 応募受付期間

2023年10月16日（月）～2024年1月12日（金）

7. 選考について

支援アーティストの選定は、ギャラリストやアーティスト、コレクター、キュレーターら多様な背景を持つ現代アートのスペシャリストによって構成される選考委員（以下9参照）による審議を経て決定します。

- 第一次選考では、提出された応募書類を精査し、書類審査を実施します。
- 本選考では、一次選考通過者による選考委員へのプレゼンテーションをもとに支援アーティスト

トの採否を決定します。なお、本選考の様子はインターネット上で配信する予定です。

－選出されたアーティストからプログラムへの参加承諾を得ることで、支援アーティストとして決定します。

8. スケジュール (予定)



9. 選考委員とメンター

選考委員 (支援アーティストの選考及び中間報告会でのアドバイス)

上田 杏菜

(公益財団法人石橋財団 アーティゾン美術館 学芸員)

鷹野 隆大

(写真家/東京造形大学教授)

田口 美和

(タグチアートコレクション 共同代表/サンパウロ・ビエンナーレ
インターナショナルアドバイザーボードメンバー)

細井 眞子

(TARO NASU ギャラリー ディレクター)

山口 栄一

(一般社団法人アートパワーズジャパン 代表理事/公益社団法人経済同友会 スポーツとアート
による社会の再生委員会 委員長)

メンター (メンタリング・プログラムにおけるアドバイス)

天野 太郎

(東京オペラシティアートギャラリー チーフキュレーター)

栗田 大輔

(美術批評)

江幡 京子

(アーティスト/創形美術学校講師)

小林 真比古

(biscuit gallery 代表)

藤元 由記子

(株式会社ブックエンド代表取締役/NPO 法人アート & ソサイエティ研究センター理事)

■募集について

詳細は Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)ウェブサイト (<https://taap.art>) をご覧ください。

■個人情報の取扱い

応募の際に記載された個人情報は、公益財団法人東京都歴史文化財団の個人情報の保護に関する規定に則り、適正に管理いたします。ただし、審査や事後評価等のため外部有識者や東京都に提供することがあります。また、事務局業務受託事業者の活動やアーツカウンシル東京の助成事業等に関するアンケートを送らせていただく場合があります。

■本プログラムに関するお問い合わせ

TAAP 事務局

Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP) ホームページお問合せフォームより
お問い合わせください。 <https://taap.art/contact/>